第 21 講　プラグマティズム

1　プラグマティズムの創始

①プラグマティズムとは？

A　**プラグマティズム**〔実用主義〕

経験論・功利主義・進化論の伝統を受け継ぎ，イギリスから独立した**アメリカ**で生まれた哲学。人生に充実感や豊かさを与えるために有用な知識・観念こそが正しいとされ，それよって現実のさまざまな問題を解決していくという，**実用的な考え**であった。

※アメリカが，思想の上でもヨーロッパから独立したことを示す。

B　**フロンティアスピリット〔開拓者精神〕**

ヨーロッパ各地からアメリカに入植した人々は，挑戦的・冒険的精神をもち，議論よりも，実践と結びついた知識を重んじた。

②パース（1839 〜 1914 年）→プラグマティズムの創始（科学性）

A　「プラグマ」の意味

ギリシャ語で「行為・行動」。ドイツ観念論のカントのプラクティシュ〔動機説〕に対してのプラグマティシュ〔結果説〕であり，**行為の動機よりも結果を重視**した。

B　思想的背景

19 世紀半ば，アメリカでは急速に産業革命が進み，また南北戦争（1861 〜 65 年）も終わり，新たな独自の価値観が創造される土壌が整いつつあった。

C　**形而上学**（けいじじょうがく）**クラブ**

パースを中心に，ハーバード大学で**「形而上学クラブ」**という若い研究者たちのサークルが結成された。彼らは，デカルト以来の伝統的な形而上学（＝近代哲学）を抽象的であると否定し，あえて挑戦的で皮肉な名称を掲げた。

※彼らは，「普遍的で絶対的な真理などない」と考え，あくまでも形而下の現実世界で「知識が個人の実生活にどう役立つのか」を重視すべきと唱えた。

D　**プラグマティズムの創始**

パースは，「抽象的な思考を避けるため，概念（がいねん）（＝言葉の意味内容）を明晰（めいせき）にする方法としてプラグマ〔行為・行動〕に注目すべき」と説いた。

※ある概念や信念は，行為やその結果を通じて初めて意味をもつ，とした。

※このように，知識と行為とは切り離すことができないとし，知識に**科学性**をもたせた**プラグマティズムを創始**した。論文『観念を明晰にする方法』。

２　プラグマティズムの確立・大成

①ジェームズ（1842〜1910年）→プラグマティズムの確立（宗教性）

A　プラグマティズムの確立

「形而上学クラブ」の主要メンバーであった**ジェームズ**は，**真理とは自分自身にとって有用なものである**，と考えた。彼は，パースの継承者として**プラグマティズムを宗教論・人生論にまで拡大**し，その思想を**確立**・普及させた。

※たとえば，一般的には証明しにくい「神の存在」は，それがその人に安心感・充実感をもたらすのであれば真理であり有用，もたらさなければ真理でなく無用，とした。

※ジェームズの主著は『**プラグマティズム**』『宗教的経験の諸相（しょそう）』。日本の西田幾多郎（きたろう）にも大きな影響を与えた。

B　真理の有用性

人の行為は，その結果が実生活において有用であれば真理，とした。このようにジェームズは，「**真理であるから有用，有用であるから真理**」と考え，知識は実生活に役立つように使用されることでその価値が定まるとし，現実の行為にとって有用でない思想を批判した。

C　相対的真理

宗教的信条も科学的な考え方も，ある場合やある人にとっては真理であったり真理でなかったりする。

※プラグマティズムにおいて，真理は普遍的・絶対的なものではなく**個別的・相対的**なもので，かつ「〜であれば真理」という**条件付き**のものである。このように，**真理は固定されたものではなく，実際の行動・結果を通じて絶えず検証され，修正されるべきものである**，と考えた。

D　近代科学と宗教を調和

パースが科学性をもたせたプラグマティズムを，ジェームズが**宗教性**にまで広げたことによって，人々は「**客観的・具体的な近代科学**（＝実生活で役立つ)」と「**主観的・抽象的な宗教**（＝精神の安定に役立つ)」という２つの考えを，「ともに有用，すなわち真理」と調和させることが可能になった。

②デューイ（1859〜1952年）→プラグマティズムの大成（社会性）

A　**プラグマティズムの大成**

アメリカは，第一次世界大戦（1914 〜 18 年）の戦場にならず，戦後の国際平和体制（＝ヴェルサイユ・ワシントン体制）において巨大な存在となり，プラグマティズムも世界的な思想となっていった。その頃，パースとジェームズに学んだ**デューイ**が指導的役割を担い，**プラグマティズムを大成**した。

B　**道具主義**

ダーウィン（英）の生物進化論から強い影響を受けていたデューイは，**道具**を用いて環境を改善していく人間にとって，自らの知性もまた，さまざまな問題を解決し社会を進歩させるための道具である，と考えた。

C　**創造的知性〔実験的知性〕**

このように，道具として働かせる知性を**創造的知性**と呼んだ。人がこの知性を活用する際，問題に対し仮説を立て推論し，結果を検証する**「試行錯誤〔トライ＆エラー〕」**を繰り返すため，創造的知性を**実験的知性**ともいう。そして問題が解決すると，過去の習慣が改良され新たな習慣となる。このような過程で人間は成長していく，とした。

D　プラグマティズムと教育

デューイは，創造的知性〔実験的知性〕によって社会が改善され，個人と社会が調和し，多様な価値が認められる**民主主義社会**が実現することを理想とした。そのためには，プラグマティズムを基盤とした教育が必要であるとして，**教育改革**の必要性を唱えた。

※ただ知識を暗記したり，試験を重視したりするような受動的学習ではなく，**「なすことによって学ぶ」問題解決型の能動的学習に基づく教育運動を実践**した。これらの進歩的な教育思想は，日本をはじめ各国の教育行政にも強い影響を与えた。

※デューイの主著は，哲学者としては『哲学の改造』『人間性と行為』，教育学者としては『**民主主義と教育**』『学校と社会』がある。

第21講　倫理確認テスト

1　プラグマティズム〔実用主義〕は，どこの国で生まれた哲学か？
①　ギリシャ　②　イギリス　③　ドイツ　④　アメリカ

2　プラグマティズムの根底にある，挑戦的・冒険的な精神を何というか？
①　フロンティアスピリット〔開拓者精神〕　②　ペシミズム〔厭世主義〕
③　ルサンチマン〔怨恨〕　④　ニヒリズム〔虚無主義〕

3　知識に科学性をもたせ，プラグマティズムを創始した人物とは？
①　パース　②　ジェームズ　③　デューイ　④　ロールズ

4　3らがハーバード大学で結成した思想研究サークルとは？
①　ニューハーモニー村　②　ユートピア
③　形而上学クラブ　④　目的の王国

5　「真理の有用性」を説き，プラグマティズムを確立した人物とは？
①　エリクソン　②　マズロー　③　ジェームズ　④　デューイ

6　5の著書としてふさわしいものを一つ選べ。
①　『法の哲学』　②　『プラグマティズム』
③　『哲学の改造』　④　『民主主義と教育』

7　道具主義を唱え，プラグマティズムを大成した人物とは？
①　リンカン　②　パース　③　ジェームズ　④　デューイ

8　7が提唱した，問題解決型の能動的学習を象徴する言葉を一つ選べ。

①「私には夢がある」　②「なすことによって学ぶ」

③「実存は本質に先立つ」　④「愛しながらの戦い」

解答

1　④	2　①	3　①	4　③	5　③
6　②	7　④	8　②		